



- ①開始貸借対照表の作成(金融資産及び固定資産等の登録)
- ①現行の予算・決算制度に係る会計事務処理(取引ごと)【例:消耗品の購入(需用費)】
- ②現行の予算・決算科目(款・項・目・節等)を、取引(伝票)ごとに勘定科目に変換(単式簿記から複式簿記への変換(仕訳帳自動作成))
→登録した変換プログラムによる自動変換(判断を要する科目(資本的支出と修繕費の区分等)は仮勘定として別途処理)
→変換時期について、現行の予算・決算制度の取引にあわせた変換処理も可能であるが、現状では期末一括処理
→【例:消耗品の購入(需用費) → PL消耗品費/CF物件費支出】
- ③固定資産該当科目は、取引ごとに関連情報を追加の上、固定資産台帳に登録
- ④・⑤固定資産台帳で自動算出される当該年度の減価償却費等、引当金や内部取引に係る相殺消去等に関する決算整理仕訳処理
→②・⑤で作成された仕訳データは、仕訳帳で管理
- ⑥確認(各種台帳と固定資産台帳の突合や現物確認)や分析等(経年比較、類似団体比較、基準値(目標値)比較、セグメント分析等)

支出負担行為兼支出命令決議書

伝票番号
 22-000576
 整理番号
 22-000011

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	係長	起票	財政課長	管理課長
**	**	**	**	**				**	

呼出番号
 05495198

会計年度	平成 22年度	予算区分	0 現年度
会 計	01 一般会計		
科 目	款	10 教育費	
	項	04 [] 費	
	目	03 [] 費	
	事業	010000 [] 費	
	節	11 需用費	
	細 節	01 消耗品費 ①	
	細々節	01 消耗品費	

予算現額	[] 円	控除額合計	*****円
予算残額	[] 円	今回支出 命令額	11,600円 ②
支出命令済額	[] 円		

摘 要	No. [] 手帳 [] 10冊 他1件

債 権 者	支払方法	支払予定日	平成 22年 4月 28日
	住 所		
	番号/氏名		
	銀行/口座		
	口座名義人		

領 収 者	住所/氏名	印
-------------	-------	---

添 付 書 類	行為書	請求書	納品書	見積書
	請書	報告書	調査書	領収書
	契約書	申請書	事業計画書	交付決定書
	実績報告書	明細表	入札経過書	払込書

会計課受付

公金支払通知 No []

確 認 審 査 欄			
会計管理者	会計課長	係 長	担 当
**			

指定金融機関 支出承認印

(会計課保管)

22-000576

複式簿記に係る仕訳処理の実例①(歳出・消耗品費)

(1) 資金仕訳変換表(「新地方公会計制度実務研究会報告書」抜粋(P99))

別表A6-2 歳出科目(特定)

予算科目名	現金仕訳				財源仕訳(NWM)			
	借方		貸方		借方		貸方	
	財表	勘定科目名	財表	勘定科目名	財表	勘定科目名	財表	勘定科目名
11.需用費								
消耗品費		PL 消耗品費		CF 物件費支出				

③ (2) 仕訳帳

○ 需用費 PL消耗品費

年度	日付	データ種別	データ種別名	伝票番号	支出命令/公有財産No.等	会計	会計名	款	項	目
2010	2010/04/28	1	歳出	309157	576.1	01	一般会計	10	04	03

大事業	中事業	小事業	細事業	節	細節	細細節	単式科目名	摘要(公有財産No.・資産名称)
01	00	00		11	01	01	消耗品費	No. 〇〇 手帳 10冊 他1件

行No.	借方科目	名称	借方金額	貸方科目	名称	貸方金額	行摘要(異動事由)
1	808600	PL 消耗品費	11,600	17200	CF 物件費支出	11,600	No. 〇〇 手帳

支出命令決議書

伝票番号
 22-008917
 整理番号
 22-000009

呼出番号
 05518120

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	係長	起票	財政課長
**	**	**	**	**				**

会計年度	平成22年度		予算区分	0 現年度			
会計	01 一般会計						
科目	款	02 総務費					
	項	01 費					
	目	01 費					
	事業	060000 費					
	節	15 工事請負費					
	細節	01 工事請負費	③	社会保険料	その他控除額	課税対象額	源泉徴収額
	細々節	02 工事		*****	*****	*****	*****

源泉内容		控除額合計	***** 円
負担行為額	円	債権者受取額	1,291,500 円
支払済額	円	今回支出	1,291,500 円 ④
未支払額	円	命令額	

摘要	工事 No. ■

債権者	支払方法	支払予定日	平成 22年 7月 9日
	住所		
	番号/氏名		
	銀行/口座		
	口座名義人		

領収者	住所/氏名	印
-----	-------	---

添付書類	行為書	請求書	納品書	見積書
	請書	報告書	調書	領収書
	契約書	申請書	事業計画書	交付決定書
	実績報告書	明細表	入札経過書	払込書

会計課受付

公金支払通知 No

確認審査欄			
会計管理者	会計課長	係長	担当

指定金融機関 支出承認印

(会計課保管)

22-008917

複式簿記に係る仕訳処理の実例②(歳出・工事請負費(事業用資産形成の場合))

(1) 資金仕訳変換表(「新地方公会計制度実務研究会報告書」抜粋(P101))

別表A6-4 歳出科目(仕訳複数例)

歳出科目から勘定科目を特定することができないときは、次の例を参考に、取引内容を検討のうえ、科目及び金額を特定して仕訳を行う。

予算科目・ケース	現金仕訳				財源仕訳(NWM)			
	借方		貸方		借方		貸方	
	財表	勘定科目名	財表	勘定科目名	財表	勘定科目名	財表	勘定科目名
工事請負費	1. 資産形成支出と費用が混在している可能性があるため、これを分け、資産については、建物、建設仮勘定等、科目を特定する。 2. 資産形成につながらない収益的支出は、PL維持補修費として処理する。							
(例) 事業用建物工事	BS	建物	CF	固定資産形成支出	NW	事業用資産形成への財源措置	NW	固定資産形成
(例) インフラ資産(建物)	BS	公共用財産施設	CF	固定資産形成支出	NW	インフラ資産形成への財源措置	NW	固定資産形成
(例) 維持補修支出	PL	維持補修費	CF	物件費支出				

(2) 仕訳帳

○ 工事請負費(事業用資産形成)

年度	日付	データ種別	データ種別名	伝票番号	支出命令/公有財産No.等	会計	会計名	款	項	目
2010	2010/07/09	5		352944	8917.1	1	一般会計	02	01	01
2010	2010/07/09	5		352944	8917.1	1	一般会計	02	01	01

大事業	中事業	小事業	細事業	節	細節	細細節	単式科目名	摘要(公有財産No.・資産名称)
06	00	00		15	01	02	工事請負費	〇〇工事 No.〇
06	00	00		15	01	02		

行No.	借方科目	名称	借方金額	貸方科目	名称	貸方金額	行摘要(異動事由)
2	802401	BS建物	1,291,500	819200	CF固定資産形成支出	1,291,500	〇〇工事 No.〇
3	812100	NW事業用資産形成への財源措置	1,291,500	814705	NW固定資産形成その他の財源調達	1,291,500	